**戦評**

IPUは初回に1番大橋が内野安打で出塁、2番和田がバントで送り1死2塁。3番植田が倒れ2死2塁となったが4番真鍋が3-1からライト前にしぶとくタイムリーヒットで1-0。

1回裏、倉永の立ち上がり。1番にセンター前ヒットを許し2番濱村に1-0から投じた2球目が甘くなりレフトスタンドへツーランホームランを打たれ1-2と逆転を許す。

2回表IPUは5番望岡遥がライト前ヒット、6番有村の内野ゴロの間に2塁へ進み1死2塁、7番望岡詩が倒れ2死2塁から8番福島四球でつなぎ続く9番大岡は0-1から死球で満塁。1番大橋の初球がワイルドピッチとなり2-2に追いつく。2番和田は0-1から緩急を打ち上げてしまい2-2。2回裏神戸学院の攻撃で6番、7番を連続四球で歩かせてしまいここで倉永から大岡にスイッチ。8番を内野ゴロに打ち取って1死2.3塁、9番神田には1-0から左中間にタイムリーツーベースヒットを許して2-4。1番を内野ゴロに打ち取りランナーは進み2死3塁。2番には四球で歩かせてしまい2死1.3塁、ここで3番に2-2からレフトにはじき返され2-5とリードを許す。3回裏にも5・6・7番に三者連続四球と大岡はコントロールが定まらず無死満塁。8番には1-1からライト前にタイムリーを打たれ2失点し、2-7。5点を追いかけるIPUは4回表2死から9番大岡が0-1からライトスタンドへソロホームランを放ち3-7と4点差。しかし4回裏、1死から5番野中に3-2からの7球目をセンターオーバーのソロホームランを打たれ3-8。5回裏には9番にレフト前ヒットを許し、ここで大岡から藤田に継投。代わった藤田は先頭の9番に四球を与えてしまい無死1.2塁、1番を打ち取りランナーは進み1死2.3塁。2番をセカンドゴロに打ち取ったがバックホームがフィルダーチョイスとなり3-9。1死1.3塁あと1点でコールドという事もあり3番には故意四球で満塁策を選択し1死満塁で4番勝負。臨んだ勝負の2球目がワイルドピッチとなってしまいサードランナーが生還し3-10の5回コールドゲームで初戦敗退。

1，2年生の投手陣で挑んだ2024年度大学選手権でしたが、5回で9四死球と大乱調を最後まで修正できず被安打9、内2本塁打と被弾し10失点の内容。攻撃では、毎回ランナーを背負う苦しい守備機会から攻撃のリズムに切り替えが出来ず、シングルヒット4本、1本塁打の5安打内容で3得点に終わりました。序盤のチャンスに2得点で終わってしまい、投手陣が踏ん張れず初戦敗退の結果となってしましました。

4年生は学生最後の大会で力を発揮できず辛い結果となってしまいました。下級生はこの悔しさをバネに次年度に向けてそれぞれ練習を積み重ねていくしかありません。

たくさんのOBやご父兄様、応援に富山に駆けつけていただきありがとうございました。

結果を残すことは出来ませんでしたが、下級生は必ずリベンジを果たします。